

令和 7 年度における「透析患者の通院への助成」についての陳情

陳
情
第
5
号

【陳情の要旨】

令和 7 年度予算策定に際し、透析患者の通院に係る費用に助成が受けられますよう、陳情申し上げます。

【陳情の理由】

透析患者は透析のため週 3 回、年間では 150 回以上もの通院が生きるために必須ですが、高齢化や合併症により自己移動が困難な透析患者が増えています。家族の送迎も大きな負担となっており、また、無償での送迎を実施している病院・透析施設もありますが、自己移動困難者で特に車椅子利用となると、病院・透析施設では福祉車輛が少なく、職員による送迎対応も困難となってきました。

透析患者の平均年齢は 69.87 歳、透析導入平均年齢は 71.42 歳（共に 2022 年 12 月末・日本透析医学会調査）と高齢化をしております。高齢化に加え長期透析医療による合併症により、日常生活や自力での週 3 回の透析通院すら、困難な患者もいます。

寒川町に於かれましては、週 3 回の透析通院に必要なタクシー代やガソリン代を助成して頂きますよう、令和 7 年度予算策定をお願い申し上げます。

（提出年月日）令和 6 年 8 月 6 日

電話

特定非営利活動法人 神奈川県腎友会

会 長 府録 譲治